

2019 年度第 1 回表面物性研究会

主催：(一社)表面技術協会関西支部
協賛：(一社)エレクトロニクス実装学会関西支部
近畿アルミニウム表面処理研究会
(公社)電気化学会関西支部
電気鍍金研究会
(公社)日本材料学会関西支部
(公社)日本表面真空学会関西支部
AMPI ドライコーティング研究会

表記の行事を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日時：令和元年 6 月 19 日(水) 13:30~17:00

場所：(地独)大阪産業技術研究所森之宮センター 4 階 小講堂
(大阪市城東区森之宮 1-6-50)

内容：講演

(1) ダイヤモンドおよびカーボンナノチューブ複合めっき膜の熱特性(仮)

13:30~15:00

信州大学 工学部 教授 新井進氏

近年、金属材料であるめっき膜に様々な熱特性が求められている。一方、ダイヤモンドやカーボンナノチューブは、金属よりも熱伝導性に優れる材料として知られている。本講演では、ニッケル/ダイヤモンド複合めっき膜や銅/ダイヤモンド複合めっき膜の作製およびそれらの熱伝導性について述べる。また、カーボンナノチューブ複合めっき膜の作製および熱特性についても触れる。

(2) Ni マイクロメッキ接合によるパワー半導体の実装技術

15:20~16:50

早稲田大学 大学院情報生産システム研究科 教授 巽宏平氏

近年パワーデバイスの進展により、インバータ等のエネルギー変換装置の高性能化、高出力化が可能となってきた。特に SiC デバイスは、Si に代わる次世代のパワー半導体として注目され、一部では実用化が進んでいる。しかしながら、実装技術については、ハンダ等の従来材料が使用されていることから、SiC デバイスが、高温でも動作可能であることの特徴を十分に活かしていないのが現状である。ここでは、新たに開発した、低温で接合でき、実装後は高温での信頼性を確保できる Ni マイクロメッキ接合 (NMPB) 法を中心に紹介する。

◎参加費：会員・協賛団体会員：3,000 円， 一般：5,000 円， 学生：1,000 円
(テキスト代，消費税含む)

◎申込締切：6 月 10 日(月)

◎定員：60 名(先着順、定員に達し次第締切)

◎申込方法：参加ご希望の方は、支部ホームページよりお申込み下さい。

<http://kansai.sfj.or.jp/gyoji/busei/index.html>

あるいは、FAX またはメールに「(一社)表面技術協会関西支部 表面物性研究会参加希望」と題記し、氏名・勤務先(学校名)・所在地・電話番号・所属学会(表協・協賛団体)を明記の上、下記宛までお申込み下さい。

参加費は当日受付でお支払い下さい。

◎申込・問合せ先：(一社)表面技術協会関西支部 事務局(担当：石川，森)

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町 15 番地

(一財)生産開発科学研究所内

電話番号：075-781-1107 FAX 番号：075-791-7659

Email：kansai-office@sfj.or.jp

F A X 送 信 票

年 月 日

(一社)表面技術協会関西支部 事務局 あて

F A X : 075-791-7659

(一社)表面技術協会関西支部「第1回表面物性研究会」への参加申込みす

フリガナ

氏 名 _____

勤務先(学校名) _____

住 所 〒 _____

電 話 _____

F A X _____

E m a i l _____

参加区分

会員

協賛団体会員

一般

学生

協賛団体会員の場合の所属学会 _____

J R, Osaka Metro「森ノ宮」駅下車(J R北口・Osaka Metro 4番出口)中央大通を経て北東へ、徒歩10分

